

1. 今週の目標

- (1) 画像の合成(先週の復習)
- (2) 教師あり分類の実践

2. 画像表示

- (1) 画像の準備

Y:¥asanuma¥EIS\_AVNIR\_Narita をダウンロードし、同じフォルダに解凍する。

- (2) MultiSpec の立ち上げ

- ①バンド1の画像を表示 File → Open Image
- ②バンド2、3、4のリンク File→OpenImage→ Link をONとする。
- ③ キャンセルし、OpenImageを終了
- ④ Processor→IImage display RGB=432の標準のオプションで表示する。

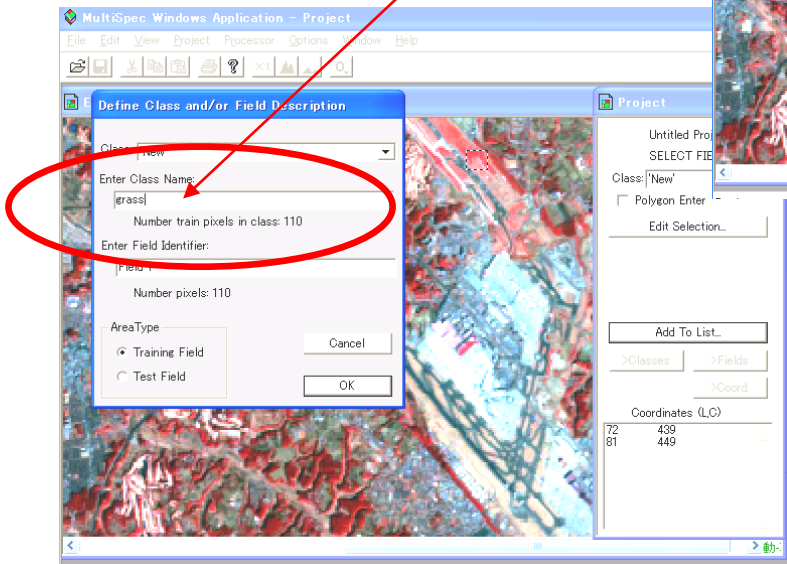
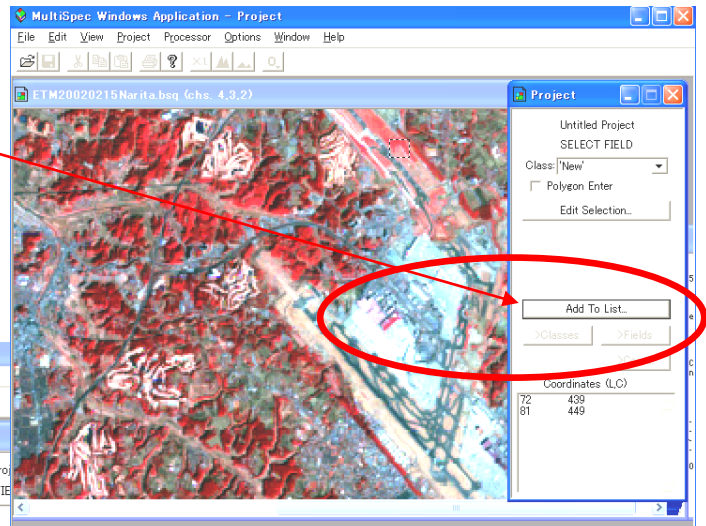
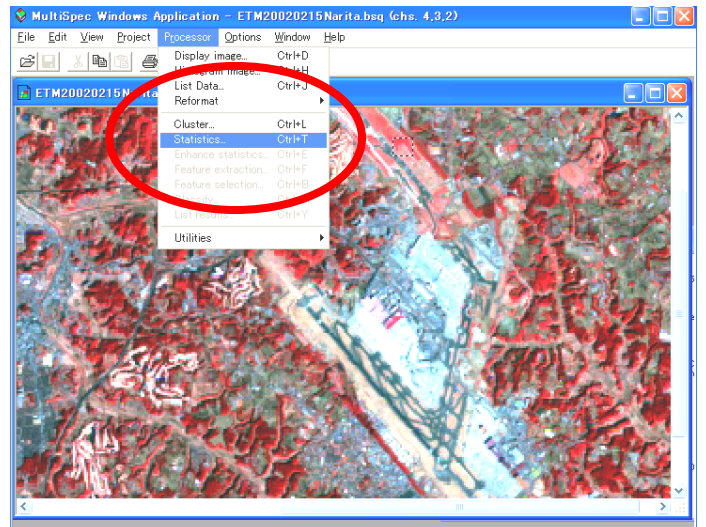
3. 教師あり分類

- (1) 準備

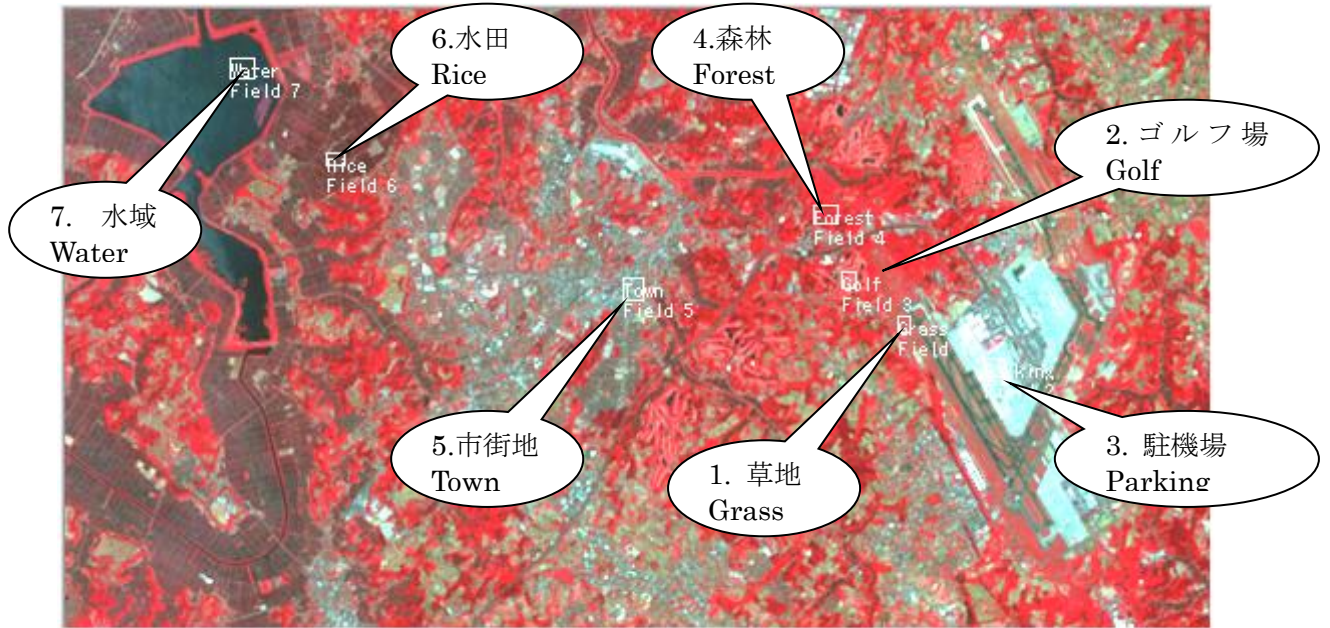
画像を拡大し、対象物を囲める大きさにする。

- (2) 教師の設定

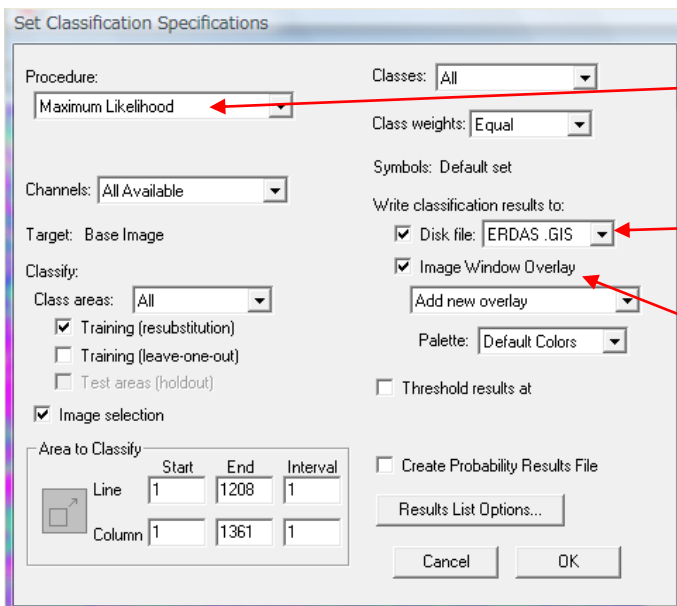
- ① カーソルで対象を囲む。(工事中の第2滑走路の草地)
- ② Processor → Statistics を選択
- ③ 統計量計算の設定
- ④ プロジェクト・ウインドウから教師領域の追加 (Add to List) を実行。
- ⑤ 教師領域へクラス名を入力する。(Enter Class Name → **Grass** )



⑥ 他のクラスの追加 : 次のクラスを追加する。



⑦ Processor >>> Classify



Maximum Likelihood(最尤法)とする。

Disk file は、ERDAS GIS とし、主題図として出力する。

Image Window Overlay とし、分類結果を表示する。

Q: Update project statistics before continuing? OK

Q: File name >>> AVNIR20090520B1234NaritaInba\_MaxLK.gis (分類結果の主題図ファイル名)

File >>> Open Image >>> Thematic (\*.gis)から分類結果を表示し、

Edit >>> Copy Image >>> パワーポイントへ貼り付ける。

#### 4 クラスタ (教師なし分類)

一度、Multispec を終了し、統計量をリセットする。

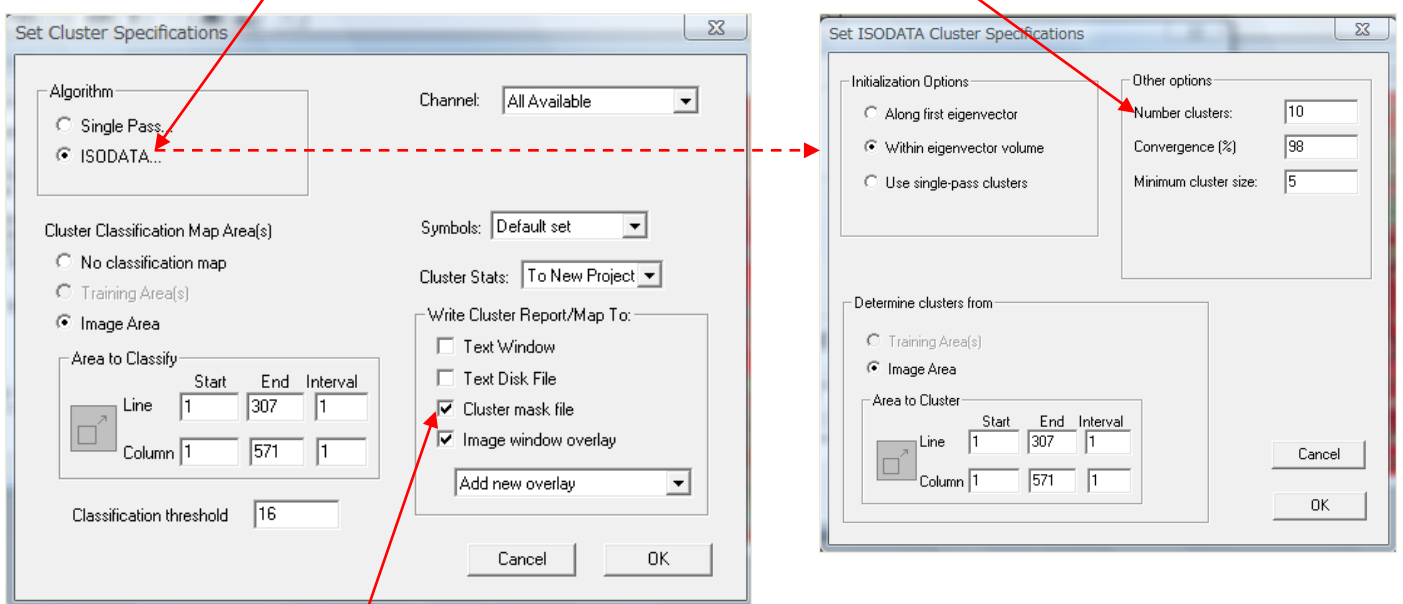
① □ ETM+データの表示。 File >>> Open Image >>>

AVNIR20090520B1234NaritaInba.tif

② Processor >>> Cluster

#### ISODATA 法の指定

分類クラス数に注意(=10)



ディスク出力の指定と画像オーバーレイ

Q: Save 'Untitled Project' changes before creating new project? >>>>> NO.

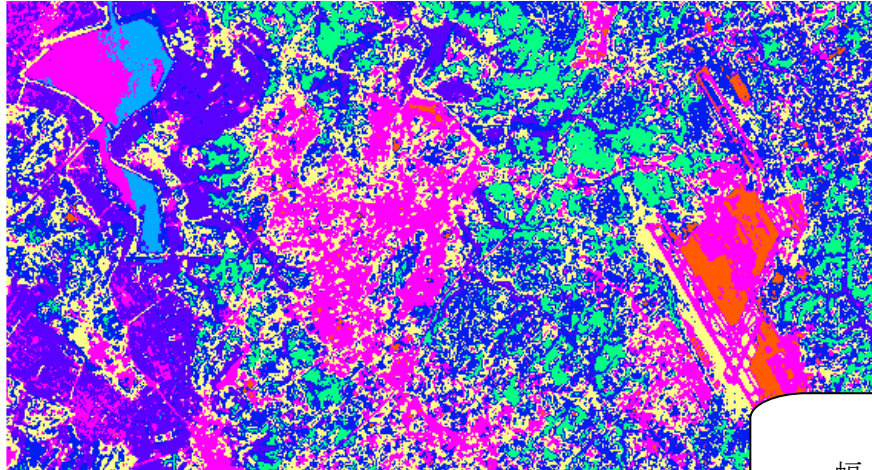
Q: Cluster mask file name >>>>> AVNIR20090520B1234Narita\_Inba\_clMask.gis

File >>> Open Image >>> 前段作成の” .gis (Thematic 主題図) “を指定し、表示する。

Edit >>> Copy Image >>> Power point へ貼り付ける。

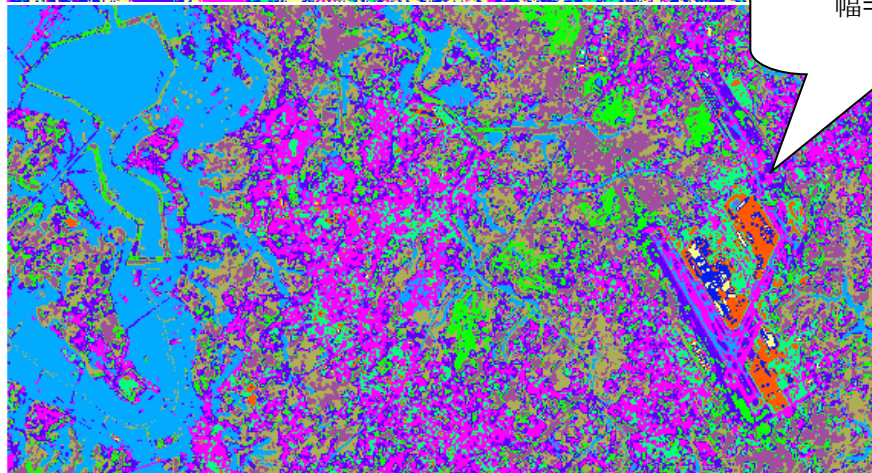
5 ワードへの貼り付け

- Classes
- Class 0
  - Class 1
  - Class 2
  - Class 3
  - Class 4
  - Class 5
  - Class 6
  - Class 7



2002.06.07  
教師あり分類  
(最尤法)

- Classes
- background
  - Cluster 1
  - Cluster 2
  - Cluster 3
  - Cluster 4
  - Cluster 5
  - Cluster 6
  - Cluster 7
  - Cluster 8
  - Cluster 9
  - Cluster 10



幅=150mm

2002.06.07  
教師なし分離

分類結果

	教師あり分類		教師なし分類
0	教師指定以外	Background	背景
1	草地	1	
2	ゴルフ場	2	
3		3	
4		4	
5		5	
6		6	
7		7	
		8	
		9	
		10	

コメント：

学籍番号

氏名